

# オリーブの会通信

2013年4月8日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会  
〒760-0078 高松市今里町一丁目 499-2  
連絡先 TEL/FAX 087-843-9877 (川井)  
<http://khj-olive.com/>



## 第130回月例会ご案内

日 時	2013年4月28日(日) 13:30~16:30 (受付:13:00~)
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	13:30 ~ 「2013年度通常総会」 2012年度事業報告・2012年度決算報告および監査報告 2013年度事業計画(案)・2013年度活動予算書(案) 理事(役員)改選について 他 14:30~ 「月例会の開催・居場所の開所・ 学習会開催について他」 理事長 川井富枝 15:00~ 休憩 15:15~ 「小グループに分かれての話し合い」
参 加 費	・会員 1家族 1,000円 ・非会員 1家族 1,500円

春の嵐がとおりすぎ、各地の桜見物の様子がテレビ等で毎日伝えられると気持ちも弾んでまいります。ところが爆弾低気圧の暴風雨により満開の桜もすっかり散ってしまったようです。皆様におかれましてはお変わりなくお元気でお過ごしのことと存じます。

私たちは変化のなかなか見えてこない子どもと向き合い長年対応を学習してまいりました。会員の方の子どもたちは、ひきこもり状態、家庭環境など様々で同じ条件の方はおりません。しかし共通しているのは、どのような形であれ子どもの社会参加を目指していることだと思っています。そこへ辿り着くまでには、その時々でタイミングよく多くの支援を必要とします。子どもとコミュニケーションがとれなかったり、顔を合わすことさえ難しい状況下で、その時をつい気付かずに見過ごして来られた方もおられるのではないでしょうか。

4月7日（日）開催の（拡大）理事会において、居場所の開設を多くした場合の使用時のルールと管理のルール作り、親子が居場所で出来る作業、物品販売等を考える。また、年会費、参加費のみの運営は年々厳しく、事業の県外講師等の見直し、寄附金の募集、賛助会員の増員に向けて全会員に協力をお願いする、また、案内状の送付についても通信費の占める割合も大きく、回数を少なくするなど意見がでましたが、誰が何をどうするのか、きちんとした道筋まで話しあえませんでした。そこで会員の皆さんも月例会にぜひご参加いただき、一緒にお考えいただければと思っています。前以てメール、FAXでも結構です。

### 【3月例会（3/24）の報告】（概略）

#### ◇ 報告・連絡（川井理事長）

- 「2013年度の当会の組織のあり方及び事業運営について」は、2月月例会を中心にできるだけ多くの会員の皆様からご意見をお聞きすることに努めましたが、集約結果に基づき役員会で検討協議を終えましたので、本年5月から可能な事項については早速反映実施することとする。

その内容に関しては、来る4月28日に開催する総会で申し上げます。

- 「2013年度通常総会」は、既に3月のオリーブ通信に記載するなど周知の通り4月28日に開催致しますので「自分たち親が必要に迫られ作った会」という原点に立ち返り是非全会員が出席してほしい。

#### ○講演「さぬき若者サポートステーションの事業と

居場所（H25年度）開設について」（一部の要旨）

総括コーディネーター 鷲見 典彦氏

丸亀市に拠点をもちこれまで活動を続けてきた「さぬき若者サポートステーション」は、開設から今日に至るまでの経験を基に2013年度新たな事業の展開に取り組み、地域の若者に対して充実した支援の実効を上げていきたい。新年度「居場所の設置」につき公的予算が認められたこともあり拠点事務所も次の場所に移転

し「居場所」の開設場所と同じ場所とすることとした。

(新) 丸亀市新浜町1丁目5番10号(JR丸亀駅より徒歩約5分)

新しい場所は、元は藤井学園高等学校の施設の一部であったが、建物が道路を隔てた場所にあるため学校・学生との接触はない上、占有面積の増加等環境面が大幅に向上する。

従来との活動面での大きな変更点は、新たに「若者無業者に対しての集中訓練プログラム事業の開設」であり、その内容は、合宿形式を含む生活面等のサポートと職場実習の訓練を集中的に行い、職場実習によるOJT訓練、基礎的資格の取得支援、就職活動基礎的知識等の獲得訓練を行うことを目指すものである。

また、当事者が様々な支障で直接サポステを訪問できない場合、サポステ側から訪問支援を行っていただけるとのことで、これは、香川県内であればどこであっても一様に応じていただけるとのことである。

○今回のグループ別の話し合いは、現況(回復度合い)の程度を大まかに3段階に区分したグループ別の話し合いを行いました。

一例を挙げると、制度面では・サポステにかかる法整備が以前に比べて大きく前進してきたので、この制度を利用していきたい。・訪問サポート制度を受けることは、第三者と触れ合う機会となり効果が期待できるのでないか。

行動面では・居場所を利用して人と出会う機会を増やすことで、外に出やすくなるのでないか。・子どもはプライドがあって動けないのではなく、親の想いを感じるがために動けない場合もあるように思うので、親はそのところを理解するようにする。・親は子どもから離れる機会を多く持つことで、子どもの生活環境を変えるきっかけになるのではないか。

グループの司会者も自主的に選ぶなど、発言内容もお互いが真剣に聴き取る姿勢を持ちつつも肩の凝らない自由な発言が飛び交い時間が足りないくらいでした。

月例会にこの時間がないと物足りなく感じられるほどに互いの励ましになっていることを喜びあいたいと思います。

◇ 去る2月23・24日の2日間宮崎市において開催された「第8回社会的ひきこもり支援者全国実践交流会 in 宮崎」(主催: 全国社会的ひきこもり支援連絡会議、現地実行委員会)に出席された平野明子氏(理事)と東條恵津子氏(会員)から、会の模様について報告がありました。

◇ 去る2月16日開催された「青少年育成支援ネットワークフォーラム」(主催: 香川県・青少年育成香川県民会議)・・・<詳細は「オリーブ通信」前号に記載>において、この度、香川県の「青少年育成支援コーディネーター」に登録された、オリーブの会会員の東條恵津子氏はじめ74名に対しての登録証交付式が行われました。

また、川井理事長は青少年育成支援コーディネーターをはじめ青少年育成支援者への活動支援者として「スーパーバイザー」に任命登録されました。今後お二人は行政サイドからも大いに活躍が期待されることとなります。

(注) 任命・登録対象となった方は、今年度行われた「青少年育成支援ネットワーク研修講座」に所定の回数以上出席された方のうち、適任と認められた方々です。なお、この研修講座は来年度（2013年度）も開催されることが決定しており青少年育成支援コーディネーターの増員を図っていくことになっております。

### 【パソコン教室・ポパイの会】

3月10日のポパイの会は支援員の森下さん、井上さん（ピアスタッフ）、黒田さん（女性・当事者）と、ポパイの会からは3人の若者が参加しました。やはり居場所に来ることが出来るようになり力をつけた若者は、自分から行動を起こそうとするようになります。また自分たちが興味を持っていることなどは、延々と会話が続きます。



4月のポパイの会は「ペン字教室」の予定です。ペン（鉛筆・ボールペン・マジックなど）だけ持参してください。黒田さんはお習字の先生だそうです。親御さんも一緒にやってみませんか。お待ちしております。パソコン練習もOKです。

支援員の森下さん、井上さん、ポパイの会のMさん、Hさんの協力のもと、一般市民の方にも「ひきこもり」を正しく理解してもらう目的（市協働企画提案事業）で、オリーブの会のリーフレットを作成しました。とてもきれいに仕上がりました。4月例会会場にて配布いたします。

### 【4・5月 居場所活動予定】

行 事	月	日	曜日	時 間	担 当
会計監査	4	5	金	10:00～12:00	丸岡・平野
2013年度第1回拡大理事会	4	7	日	13:30～	川井
個人カウンセリング（松田 勝先生）	4	13	土	9:00～	川井
ポパイの会 ペン字、パソコン教室 （親御さんの参加も可）	4	14	日	13:30～	森下
ポパイの会（新年度より新規追加）	4	24	水	13:30～	川井
2013年度第1回運営委員会	5	3	金	13:30～	川井
個人カウンセリング（松田 勝先生）	5	11	土	9:00～	川井

### 次回【131回月例会の予定】

日 時	2013年5月26日（日）13:30～16:30（受付：13:00～）
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	○現在検討中
参 加 費	○会員一家族：1,000円 ○非会員一家族：1,500円
担 当 G	Bグループ

